

4 申告書・報告書の記入例

第十六号の十様式（提出用）

事業者コード 4712340001		事業所コード 47002		処理区分 00											
						通信年月日 〇〇 10 7		申告年月日 〇〇 10 7							
〇〇年 10月31日		※処理事項													
個人番号又は法人番号の登録番号及び氏名又は名称		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	(右詰で記載)
登録特別徴収義務者の登録番号及び氏名又は名称		第 4712340001 号 株式会社 県税石油 代表取締役 ○○○○ (印)													
登録特別徴収義務者の住所又は所在地		沖縄県那覇市旭町〇〇番地〇													
この申告に应答する係及び氏名並びに電話番号		経理係 県税花子 (電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)													
		00	年	09	月分	軽油引取税納入申告書									
9月中における引渡しに係る軽油の納入数量 (ア)												リットル 1 237 965.962			
課税対象とならない数量	法第144条の2規定によって除外される軽油数量 (イ)														
	法第144条の5第1号規定によって課税免除される軽油の数量 (ウ)	輸出													
	法第144条の5第2号規定によって課税免除される軽油の数量 (エ)	課税済										13 870.000			
	免税証による軽油の納入数量 (オ)											50 420.000			
	合衆国軍隊等への軽油の納入数量 (カ)														
	小計 (イ)+(ウ)+(エ)+(オ)+(カ) (キ)											1 64 290.000			
差引計 (ア)-(キ) (ク)												1 173 675.962			
欠減量 (ク)×1/100(0.3/100)												11 736.760			
再差引計 (ク)-												1 161 939.760			
この申告によって納入すべき軽油引取税額 32.1円×(コ)円 (サ)												37 298 248			
申告期限	〇〇年 10月31日		添付書類												
納入予定日	〇〇年 10月31日												(イ)、(ウ)、(エ)及び(カ)の数量を証する書面並びに(オ)の数量に対応する免税証		

沖縄県に提出する場合は、事業所コードを「47002」、処理区分を「00」で記入してください。

「元売→元売」及び「元売→特約」間の引取り

小数点4位以下は、端数を切り上げる。

税額の1円未満の端数は、切り捨て

この申告書は、特別徴収義務者からの引取りに係る軽油の納入地所在の都道府県ごとにその都道府県知事（宮崎県税・総務事務所長）に提出します。軽油引取税の特別徴収義務者は、毎月末日までに、前月の初日から末日までの分に係る必要事項を記載した納入申告書を、当該特別徴収義務者からの引取りに係る軽油の納入地所在の都道府県ごとにその都道府県知事（沖縄県税・那覇県税事務所長）に提出し、その納入金を納入しなければなりません。

添付免税証
153枚(50.420リットル分)

免税証による納入数量がある場合は、この欄に添付した免税証の枚数等を記載してください。